

平成 26 年度 兵庫県がん診療連携協議会 がん登録部会主催  
第 4 回がん登録実務者ミーティング 議事録

日 時：平成 27 年 2 月 26 日（木）14：00～16：00

場 所：兵庫県立がんセンター 2 階大会議室

出席者：28 病院（国指定拠点・県指定拠点・準拠点）の院内がん登録実務者 45 名

1 開会

2 挨拶 兵庫県がん診療連携協議会がん登録部会 副部会長 西尾 渉

3 議事

（1）術後病理学的ステージの登録について

- ・治療目的で開腹したが切除不可となった場合の登録について、兵庫県立がんセンターでは「外科治療なし、術後 TNM 分類なし」と登録しているが、「外科治療あり（非治癒切除）術後 TNM 分類あり」と登録している施設もあるため、国立がんセンターに問い合わせ中である。
- ・特異的緩和治療に該当する姑息手術の場合は「外科治療あり（姑息的）術後 TNM 分類なし」とする。
- ・姑息手術であるが腫瘍切除にも関わる手術の場合は、主治医の判断を尊重する。
- ・全国と比較して兵庫県は術後ステージ 4 期の登録が多いため、各施設で振り返りをしていただきたい。

（2）グループ討議

前回作成した課題の結果をもとに登録の振り返りを行い、自施設の特徴、課題、および精度向上のための今後の取り組みについて、7 グループに分かれて討論を行い、討論内容を発表した。

（3）その他

兵庫県地域がん登録に関する質問について（兵庫県健康財団）

乳がん年齢別罹患に対して 2 つのピークが出ている件について、原因は明確ではない。全国集計値も同じようなグラフであり、集計に問題はない。乳がんはがん検診のクーポンが配布されるため、検査を受ける機会が多いことが要因として考えられる。

次年度のがん登録実務者ミーティングについて

第 1 回は平成 27 年 5 月 11 日（月）（担当：神戸大学医学部附属病院）である。講義形式で行うこととし、多重がんに関する講義を国立がんセンターの江森先生にお願いする。第 2 回以降は、公立豊岡病院（第 2 回）姫路医療センター（第 3 回）赤穂市民病院（第 4 回）に担当をお願いする。

4 総括 兵庫県がん診療連携協議会がん登録部会長 味木 和喜子

5 閉会